

第15次第2回苫小牧市廃棄物減量等推進審議会 会議録（概要版）

日時：令和5年8月8日（火）午後2時～午後3時25分

場所：JFE リサイクルプラザ苫小牧 大会議室

出席者：委員12名

環境衛生部長、環境衛生部次長、施設管理課長、施設管理課長補佐、
ゼロごみ推進課長、ゼロごみ推進課長補佐、その他事務局4名

1 開会

2 JFE リサイクルプラザ苫小牧施設見学

3 報告

（1）沼ノ端クリーンセンターにおける脱炭素の取組について

事務局より資料1について説明。

委員より意見及び質疑なし。

4 議題

（1）苫小牧市リサイクルプラザ苫小牧条例の廃止及び新条例の制定について

事務局より資料2～5について説明

質疑応答については次のとおり

<委員>

今までに市内の小学校の社会科の授業等で施設利用はありましたか。

授業の一環として、この施設の利用を取り入れていただくといいのではないかと感じました。

<事務局>

現在も小学校4年生に関しては、多くの学校から施設見学等で利用があります。また、近隣市町村の学校からの利用もあります。

施設に関しては、今後小学校4年生だけではなく、中高生や幼稚園、保育園など幅広い年代に利用いただける施設を目指していきたいと考えています。

<委員>

条例の方向性についてはいいと思います。ただ、料金の方向性については気になる部分もあります。小学校の活用などの場合にはバス配車費用などもかかります。そのため、入館料の減免を検討してもらいたい。

<事務局>

現在の施設は条例上、利用目的が限られており、利用ニーズも低かったため貸館等の料金設定がありませんでした。今後幅広い目的で利用してもらえる、また、多くの人に魅力を感じてもらえる施設になる際には料金設定をするのが妥当だと考えています。

料金の減免に関しては、条例審議とは別の議題となりますが、こうした御意見を伝えていただくのは非常に重要だと考えています。

しかしながら、今日この場で減免を決定することはできません。

<委員>

新条例制定までの今後のスケジュールについて具体的な予定はありますか。

<事務局>

7月に本審議会へ条例の廃止及び新条例制定について諮問させていただきました。審議会からの御意見を今後市へ答申いただきたいと考えています。

その後、答申に基づきパブリックコメント等の手続きを経て合意形成が得られた場合、市議会に条例の廃止及び新条例制定について議案提出することになります。

スケジュールについては、答申の時期により変わります。

まずは、委員の皆様が抱えている疑問を解消し、議論を深め答申できることを目指していきたいと考えています。

<会長>

この審議会では条例の改正についてこの方向性でよいのかが主題となります。

施設としてどういう風に作っていくか、審議会として意見を述べていくということでもよろしいでしょうか。

条例を改正して新たな施設、方向性について委員の皆様から異議はないでしょうか。

<委員>

異議なし。

5 その他

6 閉会